



まちに、
輪を描く——

2026年3月28日 循環線開業

第117期 報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

 青森電鉄株式会社

証券コード：9033

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社第117期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

2026年6月
代表取締役社長 仮井 康 裕

当連結会計年度におけるわが国経済は、訪日旅行者数の増加によるインバウンド需要の拡大や、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調を維持している一方で、中東情勢の悪化などによる燃料価格の高騰や、国際情勢の緊張に伴う資材・物価上昇など、依然として先行き不安定な状況が続いております。

こうした環境下においても、昨年度は軌道線の新路線「駅前大橋ルート」および「循環線」を開業し、地域交通の利便性向上に向けた取り組みを着実に進めてまいりました。また、来広するインバウンド客や国内旅行客の増加、「MOBIRY DAYS」の利便性向上等の交通サービスの維持・向上により、運輸業、観光関連事業の収益が堅調に推移し、グループ全体として増収となりました。

当社グループでは、人口減少・高齢化や人手不足、施設老朽化など構造的な課題が顕在化する一方、

観光回復や都心再開発の追い風を成長に転換すべく、2026年5月に中期経営計画「広電グループ経営総合3か年計画2028(2026~2028年度)」を策定いたしました。本中期経営計画では、当社グループの旗印(パーパス)である「広島のワクワクを創造する」のもと、計画に掲げる経営戦略を着実に実行することで、安定した財務基盤の確保と強化を図り、交通サービスの価値向上や新たな収益機会の獲得に挑戦してまいります。さらに、地域社会の協力関係や地域経済への貢献を通じ、地域の持続可能な発展に向けて当社グループとしての社会的責任を果たしていくことに加え、社員一人ひとりの力を最大限発揮できるよう社内環境整備にも積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

営業の概況

「循環線」が開業しました

2026年3月28日、路面電車「循環線」が開業しました。本事業は、広島市、西日本旅客鉄道株式会社と連携して進めている、広島駅南口広場の再整備等の事業の一環であり、2025年8月の路面電車の駅前大橋ルートに続き、新たな路線・系統の開業を迎えました。

循環線が開業することで、比治山地区や皆実町地区から市内中心部に直通するほか、沿線の観光名所を結ぶなど、これまでの広電電車にないルートで広島のみちを巡っていただくことができます。

循環線開業にあわせ、循環線沿線に立地する広電本社ビル（広島市中区東千田町）に特設会場を設け、記念グッズなどの販売も実施しました。開業日以降も、多くのお客様が循環線に乗ってグッズ購入に訪れるなど、循環線をきっかけに東千田町に新たなにぎわいが生まれました。

今後も、レトロ電車の定期運行や広電本社ビルでの企画展の実施などを予定しており、循環線に乗って、巡って、新しい楽しみを提供してまいります。



特別貸切電車が広電本社前を出発しました



循環線開業にあわせ、広島駅発着便を中心に輸送力を増強しました



「循環線」のロゴマーク
花びらは、循環線が停車する
21電停を表しています



期間限定のグッズショップも好評をいただきました

営業の概況



国道2号西広島バイパス都心部延伸事業に伴う、公共交通利用促進施策の取り組み

国道2号西広島バイパス都心部延伸事業に伴う道路渋滞への取り組みとして、バス協会および他事業者と連携のうえ、一部経路を変更した急行便の新設や、オフピーク時間帯の便の増設、電車車両の大型化検討など、バス・電車の利用促進および混雑する時間帯を避ける時差出勤の推進に向けた施策を実施しています。

その結果、路線バスの運行状況は規制前と同程度の状況(2026年3月時点)となったほか、急行便の追加等により定時性の維持と利便性の向上が図られています。

分譲マンション「ザ・広島フロント」の完売

2026年2月、分譲マンション「ザ・広島フロント」を購入者様へお引き渡ししました。本物件はJR広島駅南口徒歩5分、ホテルニューヒロデン跡地において総戸数122戸・地上19階建ての規模で開発を行いました。外観デザインは「翼を広げるリバーサイドレジデンス」を目指し、レンガ調のタイルを用いることで在りし日のホテルニューヒロデンを思い起こすデザインとなっています。JR広島駅新駅ビルの開業や、当社の路面電車が駅ビル2階に乗り入れるなど、大規模な再開発が進む広島駅前エリアにおいて、広島の玄関口にふさわしい新たな都市住居の姿を提示しています。



株式会社A&Cが当社グループになりました

2026年2月2日、株式会社A&C(以下「A&C社」)の全株式を取得し完全子会社化しました。A&C社は、広島県廿日市市を中心に飲食業、宿泊業、建設業等を展開し、特に宮島口・宮浜エリアに位置する宿泊施設や地域に根差した飲食店舗、建設事業を通じて堅調な経営を続けてまいりました。当社グループの交通・観光事業と、A&C社の宿泊・飲食事業の連携を強化し、相互の顧客流入や事業領域の拡大を図ります。特に、両社がともに事業の拠点とし、国内外からの観光需要

が活況を呈する宮島口およびその周辺における連携は、地域全体の活性化に大きく貢献できるものと期待しており、これらのシナジー創出を通じて、当社グループの事業成長を加速させ、企業価値向上を図ります。

グループ情報

備北交通(株)

当社、JR西日本、三次市が連携して発売している「バス&レールどっちも割きっぷ」が、2025年度グッドデザイン賞(主催：公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。競合関係にある鉄道会社とバス会社、行政の三者が連携した利用促進の取り組みが高く評価されたものです。2026年4月からはデジタルチケットにも対応し、一層の販売拡大を図ってまいります。



エイチ・ディー西広島(株)

2025年11月から、一部のバス停においてMOBIRY DAYSを活用した全扉乗降を開始。12月には、近年増加している車いすのお客様に対応しやすいよう、入口扉付近のスペースを広く確保した都市型の座席配列とした乗合バスの新造車両2両を導入しました。また、2026年3月には、ひろしまゲートパークプラザ周辺のバス停を集約し、名称を紙屋町・原爆ドーム前に変更しました。これからもサービス向上を図り、乗合バスの利用促進に努めてまいります。

芸陽バス(株)

2025年度「人に優しいバス」の一環として、2025年8月からモビリーデイズの車内チャージを可能としました。合わせて全車の車載両替機を一新しました。

また、旅行者や海外の方にもわかりやすくするため、東広島市・竹原市・三原市の路線バスに路線番号を新設しました。今後とも利便性とサービスの向上に努めてまいります。



広電エアサポート(株)

当社は広島空港において、日本航空との受委託契約に基づき国内線3路線(羽田・成田・千歳)、国際線3路線(台北・香港・ハノイ)の地上ハンドリング業務を行っています。日本航空では、2026年3月よりコンテナをけん引するトーイングトラクターにバイオディーゼル燃料を搭載しCO₂の削減に取り組んでおり、給油業務も当社が担当しています。これからも安全運航を最優先に、サービス向上に努めてまいります。

グループ情報

広島観光開発(株)

2025年の宮島への年間来島者数は約496万人で2年続けて過去最高を記録し、当社が運営する宮島ロープウエーをご利用のお客様も過去最高の延べ90万人を記録しました。

宮島ロープウエーでは、2026年3月に獅子岩線のゴンドラを18年ぶりに更新しました。新しいゴンドラは定員を30名から35名に増やし、デザインはゴンドラから見える瀬戸内海や宮島の自然をモチーフにし、それぞれ空号、海号としました。また、暑さ対策としてUVカットの窓ガラスや送風用のファンを取り付けるなど、車内の快適性を向上させました。



新しくなったゴンドラ、海号(左)と空号(右)



宮島松大汽船(株)

2025年の宮島来島者数は、過去最多となる約496万人を記録しました。当社では、インバウンドのお客様にも快適に観光していただけるよう、宮島口と宮島の各窓口が多言語翻訳システムを新たに導入し、外部講師によるAED講習や「顧客満足」から一歩進んで「感動創造」へとつなげることを目的とした接遇研修を実施するなど、安全・安心で質の高いサービス提供に努めております。

ひろでんモビリティサービス(株)

2025年度の乗用事業は、4月に広島空港営業所を開設し、広島駅と広島空港の両方から全方向へのハイヤーサービスが提供できる体制を整え、県外やインバウンドの富裕層への訴求を図りました。

乗合事業においては、広島空港～尾道間の輸送を開始するなど、これからも地域の観光業界の発展に貢献してまいります。



アルクス長束

広電建設(株)

土木部では、2026年2月に安芸バイパス寺分地区第9改良工事を、2026年3月に御幸川支川上流砂防堰堤他工事を、それぞれ竣工しました。建築部では、2025年6月に広島市立戸山小学校屋内運動場改築工事を竣工しました。また、不動産住宅部では、自社所有地にファミリー向け賃貸物件「アルクス長束」が完成し、見学会を開催しました。

(株)広電宮島ガーデン

当社が運営する宮島サービスエリア下り線の売店では、道路会社が開催する「中国地方SAPAディスプレイコンテスト2025」が企画されたことを機に、お土産として人気が高いご当地ラーメンコーナーを一新しました。現場スタッフのアイデアをもとに、自作で屋台風風に装飾し、お客様に手に取っていただけるように工夫しました。



(株)ヒロデンプラザ

2026年2月より「トラックマンレンジ」を導入しました。このシステムは、打球データを高精度に解析し、飛距離・方向・ボールスピードなどをリアルタイムに表示、さらに、ゲーム感覚で楽しめる練習モードや、スイングの改善に役立つ詳細なデータ分析機能なども搭載しています。初心者から上級者まで、あらゆるゴルファーに最適な練習体験を提供しています。

(株)グリーンバース・ヒロデン

昨年度、利便性向上のため新設したプレミアム法人会員（無記名式）のお申し込みが好評となっております。また、中四国オープンゴルフ選手権や広電オープンゴルフ選手権の各種競技会の会場としてご利用いただきました。2026年4月よりプレー料金を改定して単価アップを図るとともに、女性利用者の拡大に向けて特設ティーの整備など図ってまいります。



(株)A&C

当社は、廿日市市を拠点に、「居」（宮島コーラルホテル、宮島 離れの宿IBUKU、天然温泉宮浜 まんさくの湯）、「食」（田舎茶屋わたやなど）、「住」（A&Cテクノハウスなど）に関わる事業を行っています。新たな広電グループの一員として、さらにお客様の満足度向上に取り組んでまいります。

(株)たびまちゲート広島

たび事業では、2025年4月開催の「全国経済同友会セミナー 広島大会」で宿泊手配とエクスカーションを担当し、トランルーージュ乗車やVRツアーなどを通じて広島魅力を体験いただきました。まち事業では「ひろでんの日2025」や2026年3月開催の「ひろしまド真ん中祭り」に出展し、グッズ販売やワークショップで多くの方に楽しんでいただきました。



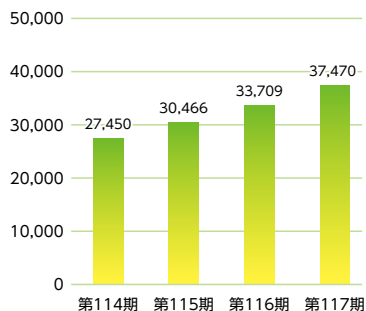
ワークショップ中の風景

連結業績ハイライト

		第114期 2023年3月期	第115期 2024年3月期	第116期 2025年3月期	第117期 2026年3月期
売上高	(百万円)	27,450	30,466	33,709	37,470
営業利益	(百万円)	△ 3,212	△ 1,088	△ 1,419	△ 290
経常利益	(百万円)	△ 3,027	△ 970	△ 1,243	△ 129
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	943	656	1,379	1,158
1株当たり当期純利益	(円)	31.07	21.61	45.42	38.14
総資産	(百万円)	94,106	98,398	104,082	108,722
純資産	(百万円)	39,220	41,605	42,762	45,523
自己資本比率	(%)	40.8	41.3	40.1	40.8

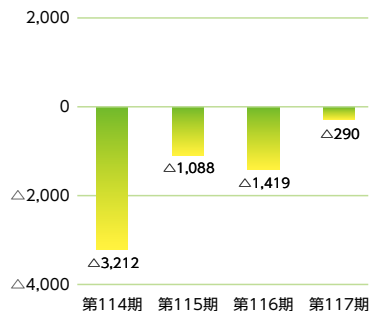
売上高

(単位：百万円)



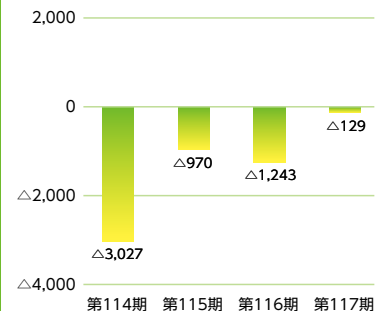
営業利益

(単位：百万円)



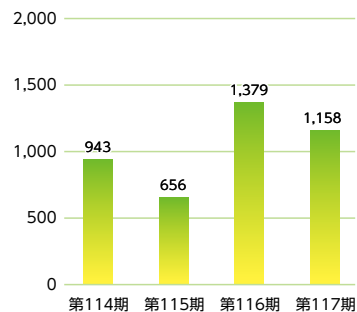
経常利益

(単位：百万円)



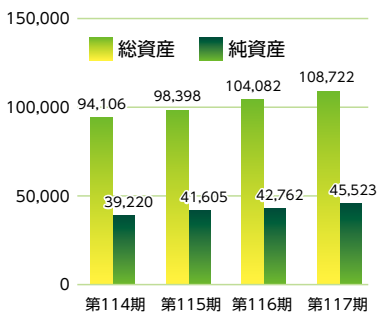
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



総資産／純資産

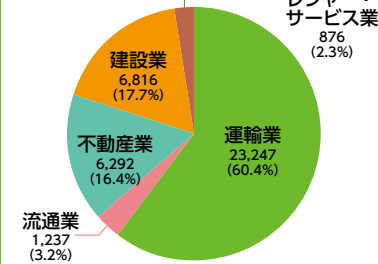
(単位：百万円)



セグメント別営業収益

(単位：百万円)

2025年4月1日から2026年3月31日まで



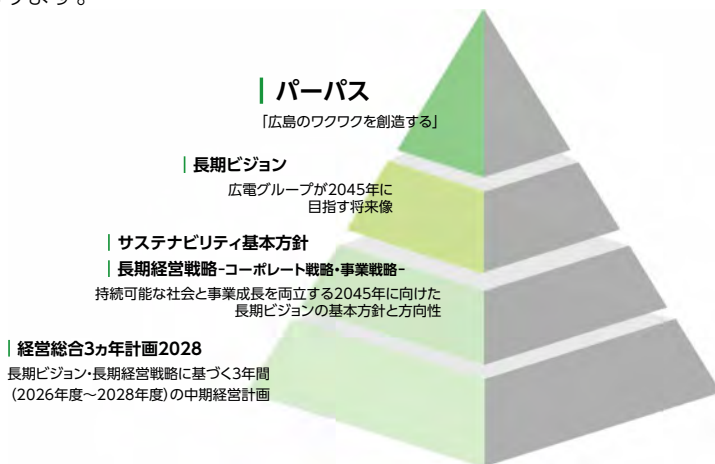
「広電グループ経営総合3ヵ年計画2028」

当社グループでは、2026年5月に2026年度から2028年度までの3ヵ年の中期経営計画である「広電グループ経営総合3ヵ年計画2028」を策定しました。人口減少や施設老朽化など構造課題が顕在化する一方で、観光需要の回復や都心再開発という追い風を活かし、「財務基盤の再構築」と「成長領域への経営資源配分強化」を同時に進めることで、持続的な成長の実現に向けた基盤づくりを進めてまいります。

全体像

パーパスである「広島ワクワクを創造する」をあらゆる判断軸とし、被爆100年となる2045年に向けた長期ビジョンを掲げ、環境・地域・人的資本・ガバナンスといった重要課題（マテリアリティ）を経営のベースに据えたサステナビリティ経営を推進してまいります。

「広電グループ経営総合3ヵ年計画2028」について、詳しくは、広島電鉄ホームページに掲載の「中期経営計画」を併せてご覧ください。



経営戦略

「コーポレート戦略」と「事業戦略」により、持続可能で魅力ある広島と広電グループの実現を目指します。

コーポレート戦略…企業価値を高めるための仕組み強化

- **グループ経営体制の強化**：各事業への権限委譲と責任の明確化、最適な資源配分を通じて経営体制を強化
- **財務戦略**：ROE4.5%の達成とEBITDA有利子負債倍率7.0倍以下を目標に財務健全性を維持
- **人財戦略**：人財の獲得・育成、多様な人財の活躍推進、エンゲージメント向上を通じて、持続的な成長を支える人財基盤を強化

事業戦略…地域に価値を届ける実行力強化

- **安全・安心なサービスの提供**：計画的な設備更新や電車事故防止支援システムの導入などにより、安全輸送を徹底
- **交通サービスの価値向上**：電車事業は都市交通の中核としての進化、バス事業は持続可能な地域交通モデル確立を目指す
- **新たな収益機会獲得への挑戦**：不動産・建設事業の収益基盤強化、観光需要の積極的な取り組み、M&AやVCファンド投資などにより、収益の多角化を進める

財務目標

最重要KGIとして、2028年度にROE4.5%の達成を目指します。2028年度の目標数値は、営業収益450億円、当期純利益20億円、EBITDA有利子負債倍率7.0倍以下を設定し、将来的にROE8%の達成を目指してまいります。

会社の概要

会社概要 (2026年3月31日現在)

設立	1942年4月10日
資本金	23億3,562万5千円
本社所在地	広島市中区東千田町二丁目9番29号
従業員数	1,600名
主要事業	1. 鉄・軌道事業 2. 自動車事業 3. 不動産事業
営業キロ	1. 鉄・軌道 35.8キロ 2. 自動車 1,186.3キロ
車両数	1. 鉄・軌道 251両 2. 自動車 497両

株式の状況

基本データ (2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	1億2,000万株
発行済株式の総数	3,044万5千5百株
1単元の株式の数	100株
株主数	8,061名

大株主の状況 (2026年3月31日現在)

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
広島日野自動車株式会社	11,708	3.85
株式会社広島銀行	10,440	3.43
株式会社三菱UFJ銀行	8,775	2.89
株式会社鴻治組	7,016	2.31
広島ガス株式会社	6,180	2.03
野村信託銀行株式会社		
退職給付信託 三菱UFJ信託銀行口	3,750	1.23
いすゞ自動車株式会社	3,000	0.99
出光興産株式会社	2,844	0.93
一般社団法人多山報恩会	2,500	0.82
株式会社大林組	2,325	0.76

注1) 持株比率は、自己株式(50,448株)を控除して計算しております。

注2) 株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式8,025百株(持株比率2.64%)を含んでおります。

取締役および監査役 (2026年6月26日現在)

代表取締役会長	椋田昌夫
代表取締役社長	仮井康裕
専務取締役	横田好明
常務取締役	瀬崎敏正
常務取締役	岡田茂
取締役	立岩薫
取締役	戸井佳奈子
取締役	中川智彦
取締役	濱野滝衣
常勤監査役	平町隆典
監査役	渡辺泰朗
監査役	片山一俊

注1) 取締役 戸井佳奈子、中川智彦、濱野滝衣は、社外取締役であります。

注2) 監査役 渡辺泰朗、片山一俊は、社外監査役であります。

(参考) 当社は、執行役員制度を導入しており、中田幸男、小島亮二、玉田和、東耕一、河野文彦、立石一朗、嶋治美帆子の7名が選任され、就任しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主総会の基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告した日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777(フリーダイヤル)

手続きのお申し出先について

- 未払配当金の支払のお申し出先
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 住所変更、単元未満株式の買取・買増、特別口座所有株式の振替等のお申し出先
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

公告の方法

電子公告により当社ホームページ <https://www.hiroden.co.jp/> に掲載いたします。ただし、事故、その他のやむを得ない事由により電子公告することができないときは、中国新聞に掲載いたします。

株主優待制度

対象株主様：毎年3月31日および9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様

贈呈基準および贈呈内容

株主優待乗車券・乗車証(年2回)		
所有株式数	種別	枚数
500株以上	電車全線・広島都心部エリア バス回数乗車券(1枚1乗車有効)	株式数に応じ 4~24枚
6,000株以上	電車全線・広島都心部エリア バス乗車証(1名記名式)	1枚
12,000株以上	バス全線乗車証または 電車全線・広島都心部エリア バス乗車証(1名記名式)	1枚
	電車全線・広島都心部エリア バス回数乗車券(1枚1乗車有効)	12枚
18,000株以上	電車・バス全線乗車証 (1名記名式)	1枚
75,000株以上	電車・バス全線乗車証 (1名記名式) ※2枚目以降持参人式選択可	2枚
150,000株以上		3枚
広電グループ諸施設ご優待割引券(年2回)		
100株以上	広電グループ諸施設ご優待割引券	1セット
株主優待選択商品(年2回)		
500株以上	広島県産品など	1セット

※株主優待制度は変更させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

交付時期および有効期限

	3月末日現在の株主様		9月末日現在の株主様	
	交付(発送)時期	有効期間	交付(発送)時期	有効期間
株主優待乗車券	5月末	1年間	11月末	1年間
株主優待乗車証		11月末日まで		5月末日まで
広電グループ諸施設 ご優待割引券	6月末	12月末日まで	12月末	6月末日まで
株主優待選択商品	6月	8月末日必着	12月	2月末日必着

※各優待券はお手元に届いた日からご使用いただけます。

株主優待制度のお問い合わせ先：〒730-8610 広島市中区東千田町二丁目9番29号 広電本社ビル4階
広島電鉄株式会社 総務グループ(株式担当) ☎(082)242-3522(平日9:00~18:00)

回数乗車券の使用について

1. どなたでもご使用いただけます。
 2. 1回のご乗車につき1枚必要です。
 3. 乗り換えには2枚必要です。
- ※通用範囲については、下記URLをご参照ください。

乗車証の使用について

1. 記名ご本人以外の方はご使用いただけません。
2. 記名者は、原則株主様となります。
ただし、株主様をご使用されない場合は、株主様と同居する配偶者および2親等以内の親族、非同居の直系卑属(子または孫)の範囲で記名者を変更し、ご使用いただけます。
3. 使用者を変更する場合は、戸籍謄本、住民票などの証明書等で確認させていただくことがあります。

バス全線乗車証、電車・バス全線乗車証の通用範囲について

1. 広島空港リムジンバス、呉広島空港線、米子線はご使用いただけません。
2. 松江線、広島呉線(クアライン)、エキまちループ、まちのわループは当社便に限りご使用いただけます。
3. 三次・庄原線につきましては、備北交通の高速バスをご使用いただけます。ご乗車いただけるのは広島駅から庄原駅の範囲に限りです。
4. 当社が定めるシャトルバス・臨時便、社会実験便等にはご使用いただけません。詳しくは当社、株式担当までお問い合わせください。

広電グループ諸施設ご優待割引券について

広電建設・広電ゴルフ・グリーンバズゴルフ倶楽部・たびまちゲート広島・宮島ロープウエーの優待割引券が1セットになっています。

株主優待選択商品について

当社で指定した複数の広島県産品などから株主様に選択していただいた一品をご送付または寄付をいたします。指定期日までの申し込みが必要ですのでご注意ください。

※株主優待に関する詳細は下記URLをご参照ください。
<https://www.hiroden.co.jp/company/ir/stockholder.html>





お知らせ

株主質問コーナーについて

2026年5月20日、21日に株主質問コーナーを開催いたしました。

次回の開催は次の通りです。

日時：2026年11月下旬予定

日程については2026年10月頃に当社ホームページに掲載します。

場所：広島市中区東千田町二丁目9番29号
広電本社ビル3階会議室